

## 日本地熱学会令和2年学術講演会（仙台大会）の開催について

2020年7月31日

日本地熱学会員各位

皆様におかれましては、日頃より日本地熱学会の活動へのご参加・ご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

令和2（2020）年11月10日から14日までの期間、宮城県仙台市（東北大学）等で予定されていた令和2年学術講演会（仙台大会）の開催については、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を見ながら、行事委員会および実行委員会で検討を重ねてきました。7月28日に開催された評議員会ではその結果をもとに審議がなされ、参加者の安全確保を最優先する観点から、下記の通り現地での行事開催は中止とし、講演要旨集の発行をもって、令和2年学術講演会を開催することに決定いたしました。

皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

日本地熱学会

会長	海江田秀志
行事委員長	中尾信典
現地実行委員長	土屋範芳

記

### ・学術講演会等の現地開催の中止

宮城県仙台市（東北大学）で開催予定であった学術講演会等の現地開催を中止します。仙台大会は来年（2021年）に繰り越します。

### ・令和2年学術講演会 講演要旨集の発行

例年通り研究発表の募集を行い、講演要旨集を発行します。この講演要旨集の発行をもって令和2年学術講演会が成立し、要旨集に掲載された研究発表が行われたものとします。また、講演要旨集の発行日を学術講演会開催日（期間）といたします。

学術講演会への参加（研究発表および講演要旨集購入）に関する申し込み等は、8月24日頃までに学会ウェブサイト、会員宛のメール等でお知らせする予定です。

皆様におかれましては、ふるってご投稿いただきますよう、お願いいたします。

以上

# 日本地熱学会令和2年学術講演会の開催予告と研究発表募集

日本地熱学会行事委員会

## 1. 重要な期日

8月24日(月)頃	参加・発表申込み開始
9月14日(月)	発表申込みおよび要旨アップロード締切
10月2日(金)	講演会参加のための新規入会申請期限(10月の評議員会にて入会を審議)
10月23日(金)	参加申込み締切
11月6日(金)頃	講演要旨集発送

## 2. 学術講演会への参加(研究発表および講演要旨集購入)について

### 2-1. 全般

- ・本学術講演会にご参加いただくと、研究発表(講演要旨集への掲載)が可能となり、講演要旨集が11月10日頃にお手元に届けられます。
- ・学術講演会への参加申し込みは、事前(10月23日まで)のウェブ登録となります。ウェブ登録については「4. 参加・研究発表申し込み」をご覧ください。

### 2-2. 参加資格

- ・学術講演会に参加できるのは以下の方です。本学会員(2020年度会費まで完納の方)、賛助会員、自治体等行政関係機関、公的研究機関および大学等教育関係機関の方々。令和2(2020)年10月から始まる本学会令和3(2021)年度の入会を承認され会費を納入された方。
- ・賛助会員の方はお名前を登録された1名のみが無料でご参加いただけます。2人目以降は参加登録料をお支払いいただきます。
- ・企業・団体等が構成員となっている賛助会員については、構成員企業・団体等に所属する方が当該賛助会員として参加いただくことはできません。
- ・自治体等行政関係機関、公的研究機関および大学等教育関係機関の方は、学会ウェブサイトの学術講演会参加申し込みページにて、参加用のIDおよびパスワードを発行します。

### 2-3. 参加登録料および区分

区分		参加登録料 (10月23日締切)
正会員、名誉会員		3,000円
正会員(学生)		1,500円
賛助会員	賛助(無料) 個人の場合:ご本人(代理人不可) 法人、団体の場合:氏名登録した直属の所属員1名	1名無料
	賛助(有料) 法人、団体の場合:直属の所属員2人目以降	4,000円
会員でない方	非会員(学生)	2,500円
	非会員(教育機関または公的機関) 教育機関、または公的研究機関、自治体など公的機関に所属する者(学生を除く)	4,000円
	上記以外の方 次の者を含む。賛助会員の子会社、親会社、グループ会社などに所属する者。法人、団体を子会員とする賛助会員の子会員に所属する者。	参加できません

- ・参加登録料の消費税区分については、正会員と賛助会員の料金は不課税区分、非会員の料金は課税区分（内税）です。
- ・講演要旨集は、残部がある場合に限り、会員は 3000 円で購入いただけます。それ以外の方は 2021 年 1 月以降に 4000 円でご購入いただけます。

## 2-4. 新規に入会を申請される方の学術講演会参加について

- ・令和 2 年 7 月 28 日の評議員会で入会承認され会費を納入した方は、ウェブ登録（参加および発表申し込み）ができます。研究発表については 3. をご参照ください。会費納入は学会事務局からの連絡に従ってください。会費納入確認後にウェブ登録が可能となりますので、投稿希望の方は投稿受付期間に十分余裕を持たせての会費納入をお願いいたします。
- ・令和 2 年 10 月 2 日までに学会事務局で入会申請書を受領した方については、10 月の評議員会にて審議予定です。そこで入会承認され会費を納入した方は、10 月 23 日までにウェブ登録で参加を申し込みいただけます。
- ・入会を希望される方はお早めに入会申請手続きをおとりください。地熱学会ウェブサイトからオンライン入会申請ができます。

## 3. 研究発表（講演要旨の投稿・掲載）

### 3-1. 全般

- ・研究発表はウェブ申し込みのみで受付け、同時に講演要旨原稿を提出（アップロード）していただきます。締め切りは令和 2 年 9 月 14 日（月）とします。申し込み締め切り以降は一切受け付けません。ウェブ申し込みについては、「4. 参加・研究発表申し込み」をご覧ください。
- ・同一者の発表申し込みは、3 件以内とします。

### 3-2. 申し込み要件

- ・発表申し込みを行うためには、**申し込み時点で**、(1)講演者が本講演会の参加資格者であること、かつ(2)講演者・連名者の中に 1 名以上の本会正会員が含まれていること、を要件とします。
- ・現在非会員の方のみで発表を希望される場合の入会申請は、令和 2 年 7 月 3 日で締め切りしました。

### 3-3. 学生ベストポスター・ベストプレゼンテーションコンテスト

- ・本年は講演要旨集のみとなるため、「学生ベストポスター・ベストプレゼンテーションコンテスト」は実施いたしません。ご了承ください。

### 3-4. 講演要旨原稿

- ・講演要旨は別添の予稿原稿の見本・要領に従った PDF ファイルをご提出ください。
- ・行事委員会のページにテンプレートを掲載しますので、ご利用ください。
- ・投稿された講演要旨の著作権は日本地熱学会著作権規定に従い学会に帰属することをご承知置き下さい。

### 3-5. オーガナイズドセッション

- ・ご提案いただいたオーガナイズドセッション(OS)については、講演要旨集においてセッションとして取りまとめる予定です。OS で発表される内容についても、原則として講演要旨の作成をお願いします。
- ・OS での投稿者は「3-2. 発表申し込み要件」を満たす必要はありません。

### 3-6. 講演要旨投稿申し込みに関する注意

- ・ 講演要旨に関する希望（関連する複数発表のグルーピングや発表順，など）は，申し込み時に漏れなくお知らせください。ただし，全ての希望を受け入れることができない場合があります。また，申し込み後の変更は一切受け付けません。
- ・ 講演要旨内容が日本地熱学会の目的と関係のない内容，または大きく逸脱していると判断される場合，要旨投稿申し込みを受理できない場合があります。

### 4. 参加・研究発表申し込み

- ・ 申し込み開始は8月24日頃を予定しており，行事委員会のページでお知らせします。
- ・ 地熱学会ウェブサイトから専用の参加申し込みサイトにアクセスし，申し込みと登録料等の入金・振込手続きをしていただきます。
- ・ 申し込みサイトでは，参加申し込み，研究発表申し込みの順に手続きしていただきます。
- ・ 参加申し込みには，会員番号（学会からの郵送物に記されています）およびパスワードを使用します。これらは学会マイページと同じものです。参加申し込み時にお手元にご準備ください。非会員（自治体等行政関係機関，公的研究機関および大学等教育関係機関の方に限る）には，学会ウェブサイトの参加登録ページにて，IDおよびパスワードを発行します。
- ・ 会員番号およびパスワードが分からないときは学会のマイページから照会できます。  
<https://iap-jp.org/grsj/mypage/> から「パスワードを忘れた方はこちら」に進み，案内に従ってください。

### 5. 懇親会

- ・ 中止といたします。

### 6. チャリティーゴルフコンペ

- ・ 中止といたします。

### 7. その他，問い合わせ先

- ・ 本講演会に関する最新情報・プログラムは，学会ウェブサイト（行事委員会のページ）に逐次掲載されますので，随時ご参照およびダウンロード願います。
- ・ 不明の点は下記のヘルプデスクまたは大会事務局へお問い合わせ下さい。

日本地熱学会学術講演会ヘルプデスク

E-mail: [grsj-desk@bunken.co.jp](mailto:grsj-desk@bunken.co.jp)

大会事務局

産業技術総合研究所

中尾信典，阪口圭一，石原武志，及川寧己，シュレスタ・ガウラブ，山谷祐介

E-mail: [gyouji-sec-grsj-ml@aist.go.jp](mailto:gyouji-sec-grsj-ml@aist.go.jp)

講演要旨原稿作成要領  
Instruction to Contributors

青葉 山・広瀬 川（北東大・工）・地熱 仁（南西大・理）  
Y. Aoba, G. Hirose and J. Chinetsu

講演要旨用原稿は以下の要領で作成し、提出して下さい。

※枠線は印刷しないこと（テンプレートでは印刷されないようになっています）。

- 1) **用紙**：A4 判用紙 1 ページ。上下左右の余白を 20 mm とし、横 170 mm，縦 256 mm の枠内にワープロを使用して書く。
- 2) **表題**：左上隅（20 mm×20 mm 以上）を空けて書く。フォントサイズは 12 ポイントとする。複数行になってもかまわない。和文表題の次の行に英文表題を書く。
- 3) **著者名，所属**：英文表題の次の行は空白とし，その次の行に右づめで書く。フォントサイズは 12 ポイントとする。左端が表題の左側より左にくる場合は複数行とする。この場合，2 行目以降の左端は 1 行目に揃える。著者名の次にかっこ内に所属（分かる限り略記）を書く。著者のローマ字綴りをその次の行に書く。
- 4) **本文**：ローマ字綴り著者名の次の行は空白とし，本文はその次の行から始める。フォントサイズは 9 ポイント以上 12 ポイント以下とする。
- 5) **提出**：PDF ファイルを作成し，参加登録・研究発表申し込みサイトにおいて，発表申し込みと同時にアップロードする。PDF 作成時に，フォントは「すべて埋め込む」と設定する。外側の枠線は不要。発表の表題，発表者（連名者の順序を含む）がウェブでの申し込み入力と講演要旨とで同一であることを注意すること。
- 6) **図，表，写真**：仕上がりはグレースケールとなる。図表等は，線種や塗色・地紋に配慮したモノクロの原稿とすること。
- 7) **締め切り**：令和 2 年 9 月 14 日（月）【締め切り厳守】
- 8) **著作権**：投稿された講演要旨の著作権は，日本地熱学会著作権規定に従い学会に帰属する。
- 9) **問い合わせ先**

大会事務局

産業技術総合研究所

中尾信典，阪口圭一，石原武志，及川寧己，シュレスタ・ガウラブ，山谷祐介

gyouji-sec-grsj-ml@aist.go.jp